

『姥の懐^{うば}マリンプール^{ふところ}』の
水を抜く調査隊!!



2025年7月26日(土) 8:30～12:00 実施

調査報告レポート

なまえ：

はじめに

ひたちなか市那珂湊にある、潮の干満を利用した天然の海水プール「姥の懐（うばのふところ）マリンプール」。

この辺りは古くから塩湯治場※1として親しまれてきました。姥の懐という名前は、今から180年以上前、この場所に広さ4m、高さ2mの奇岩が垂れ下がり、その下にあった懐の形の洞穴をくぐって通行していたことが由来とされています。また、特徴的な形のプールは、元々カツオ漁に使う生きたイワシを蓄える生簀として使用されていたとのこと。※2

時を経て、現在の元となる海水浴場が整備され、以来、昭和から平成、令和に至るまで、シャワー室の設置他、さまざまな改修を経て地域の人たちに親しまれてきました。しかし、長年地域の皆様に愛されてきたこの場所はコロナ禍以降、閉鎖されることとなります。

そこで今回、ひたちなかイベント実行委員会では使われなくなったプールの水を抜き、中をまるごと大調査することに。

当日は約500名の調査員の皆様にご参加いただき、無事、調査完了することができました。本レポートでは、調査結果について皆様にご報告させていただきます。



※かつてのマリンプール



※2025年7月26日時点のマリンプール

※1 病気の治療や健康増進のために、海水につかること ※2 一説による

調査内容について

今回の調査にあたっては、3つのミッションを設け、項目ごとに調査を実施しました。内容は以下の通りです。

Mission 1

水の中にひそむ生物を搜索&大捜査！

Mission 2

汚れている原因を緊急調査&大掃除！

Mission 3

姥の懐調査報告書を作成し、後日調査結果を参加した方々に共有！

次のページからは、当日の様子と各ミッションについてご報告いたします。

準備から当日まで



調査前日の夕方に排水ポンプを設置。大人の胸元まで水がたまった状態のプールに調査員に緊張が走ります。

無事水が抜けるのか。不安を抱え、当日朝4時から、排水ポンプで海水の除去作業を開始しました。



干潮によって海水の流入が止まり、順調に水が抜けていきます。最終的には子供の膝くらいの深さとなり、調査準備は万端に！



調査員候補の皆さんもぞくぞくと集合。調査隊司令官から本日の説明を受け、いよいよ調査開始となりました。

Mission 1

水の中にひそむ生物を搜索&大捜査！

水が抜けたマリンスプールをみんなで大調査！
専用フォームに寄せられた調査報告を抜粋してご紹介いたします。



報告 No.15 / 生物名：マダコ / 調査員：あさと
マダコは先にとりのお母さんが捕まえて、その後のアシスト
キャッチ！



報告 No.20 / 生物名：セミホウボウ / 調査員：あんりか
水族館の方が珍しい！と言ってくださった、セミホウボウ。



報告 No.29 / 生物名：サクラガイ
調査員：サンドラゴン

殻が薄く、中身が透けて見える。
殻は光沢があって美しい。



報告 No.42 / 生物名：ヨツハモガニ
調査員：サンドラゴン

夏は褐藻のあるところにて、冬はより
深い紅藻のあるところへ移動するカニ



報告 No.30 / 生物名：アゴハゼ
調査員：サンドラゴン

水たまりから飛び出し砂の上を跳ね
て進み、プールに飛びこんでいった



報告 No.39 / 生物名：カレイ
調査員：たく

カレイを捕まえたのが嬉しかった



報告 No.19
生物名：ヒトデ
調査員：篠原 颯真



名前のわからない生物もたくさん！
使われなくなったマリンスプールには
独自の生態系が育っていました。



報告 No.34 / 調査員：岡田 菜摘



報告 No16 / 調査員：ジュンペイ



報告 No14 / 調査員：タツ



報告 No12 / 調査員：なお



報告 No38 / 調査員：大橋 結



報告 No.19 / 調査員：篠原 颯真



報告 No.24
調査員：石塚 暖人



報告 No.25
調査員：サンドラゴン



報告 No.40 / 調査員：桜えび



報告 No18 / 調査員：ゼン



報告 No36 / 調査員：そうすけ

汚れている原因を緊急調査&大掃除！

長らく使われていなかったことから、マリンスプール周辺やプール内にはゴミが多く見つかりました。そこで調査隊は、力を合わせて清掃活動を実施。調査の様子をご紹介します。



プラスチックゴミや空き缶、流木等の漂流物ほか、15袋以上のゴミが回収されました。



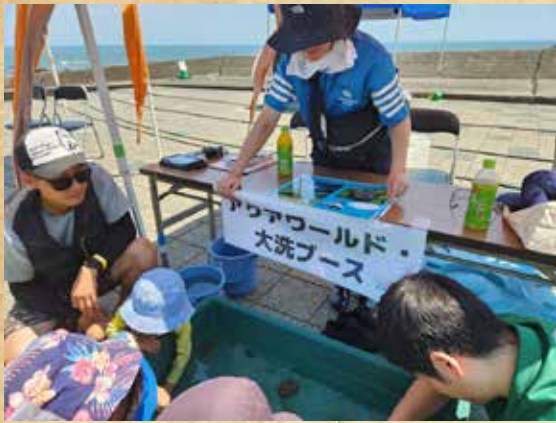
報告 No.43

調査員：コバヤシ

プラスチックゴミが多かった

調査隊の頼もしい味方

今回の調査には、専門家の方も登場！海の生物についての解説をしてくださったのは、【アクアワールド・大洗】の飼育員の皆様。漂流物等のお宝鑑定をしてくださったのは、鑑定士の岩崎さんです。ご協力ありがとうございました。



生物解説ブースは終始大行列でした。
珍しい生物の発見に歓声が上がるシーンも！



海の中からは、さびた鍋、イカの骨、ウニのカラなどが発見されました。これもまた思い出というお宝です。



真剣に鑑定中…



報告 No.5 / 調査員：丞一朗

ゴミは漂流物が多くて、あまり人が出したゴミは見当たりませんでした。タコやウニなど有名な生き物の他、アクアワールドの方に教えていただいた初めて知る生き物にも出会えて楽しかったです。ありがとうございました！

隊員からの調査結果の報告・感想の共有

Mission3 の報告書作成にあたり、専用フォームには調査員からのたくさんの感想や報告が到着しました。その一部を抜粋してご紹介します。

報告 No.4 / 隊員名：R.A

ヤドカリ（ひめよこばさみ）、かさがい、海藻、ゴカイ、海側の壁に張り付いた貝などが見つかった。

報告 No.6 / 隊員名：矢吹渉真

ヒトデの裏側がウニュウ動いていて、生きてる事がわかった！面白かった！

報告 No.7 / 隊員名：こうたろう

カニが多かった。小さな魚だけでなくヒラメなど思っていたより大きな魚もいた

報告 No.8 / 隊員名：梅澤芳聡

見つけた海のいきものは、体が凄く柔らかかった

報告 No.9 / 隊員名：林ファミリー

いつもの磯遊びの場所からあまり離れていないのに、見慣れない魚がたくさんいてびっくりしました。しかも大きい魚がいて驚いた(((°□°)))

報告 No.10 / 隊員名：みそきん

あんな海水プールの中に、フグやウニなどがいてビックリした。

報告 No.11 / 隊員名：なお

プール内には目に見えるようなプラスチックゴミはなかった。一方で砂浜にはプラスチックゴミは多く見られた。

報告 No.13 / 隊員名：生井

小さいヤドカリやエビ・カニが多くいたが、思っていたより生き物が少ないと感じました。油膜が浮かんでいて硫化水素の匂いがしたのはヘドロが原因ではないかと思いました。

報告 No.15 / 隊員名：あさと

マハゼとは少し違うハゼが捕まりました。他にもコトヒキの幼魚、メゴチ、大きなテッポウエビなど普段の磯遊びではあまり見かけない生き物が多かったです。

報告 No.17 / 隊員名：goro

いっぱい色々な生き物がいた。





報告 No.20 / 隊員名：あんりか

私が拾ったゴミは、大きいゴミは思ったよりも少なかったけれど、食品パックの欠片や、発泡スチロールの欠片が多かった。

報告 No.21 / 隊員名：かえる

ドロの中に小さなカニ・ヤドカリ・貝などがたくさんいて、いい住処になっているのかなと思います。

報告 No.22 / 隊員名：ぶんた

難しいと思いますが、プール内の水が抜けきれば、中のゴミを探せたかなと思います。生き物調査はこどもがとても喜んでいました。アクアワールドの方が名前や生態を教えてくれて勉強になりました。進行も含めて素晴らしいイベントで大満足でした。

報告 No.23 / 隊員名：おとかの

磯遊びでは見られない、漁港に住むヤドカリがたくさんいました。小さなお魚やエビがたくさんいたのしかったです。

報告 No.24 / 隊員名：石塚暖人

タコがいたのが驚きで、どうやってプールに入ったか疑問に思った。プールの中心は特に泥が多く、そこにあった石には多くの生き物がついていました。

報告 No.44 / 隊員名：いおり

クロダイとセミホウボウがいてびっくりした。

報告 No.45 / 隊員名：やすはる

色々な生物がいて楽しかったとのこと。ありがとうございました！

報告 No.47 / 隊員名：tlbayfnoqtxmdk9ygs

2、3cm ほどの楕円形の半透明ゼリー状のもの、1cm ほどのワラジムシの様な生物、などもいた。

報告 No.48 / 隊員名：次郎

子どもの頃の私にとって、マリンプールは衝撃の場所でした。「プールに魚がいるなんてアリ！？」そして、「大きいプールで溺れない高校生ずるい！！」大人になった今、憧れの場所でこのような体験ができて嬉しいです。また機会があったら参加したいと思います。ありがとうございました！

報告 No.50 / 隊員名：桜山 裕美

小さなウツボやスズキも取れた。稚魚たちの安全なすみかになっているんだと感じた。プールなので、磯より捕獲がしやすかったと感じた。飼育員さんや鑑定士さんがいるというのがとても良いアイデアだと思いました。この度は楽しく学べるイベントに参加させていただいて、本当にありがとうございました。学校の自由研究にもまとめさせていただきます。



まとめ

過去から今に至るまで、たくさんの人たちの思い出と共にある素敵な海。この海を汚さないように、また、この素敵な海が未来まで続くように。その願いをもとに、我々水を抜く調査隊は今回の調査を行いました。

調査を通じて参加した隊員は海の生物に触れ、そこに潜む生態系を理解し、海の豊かさを知りました。

この体験を通じて、自分たちの住む地域の魅力や、環境を守っていくことについて考えていただくきっかけになれば幸いです。



おわりに

調査にご参加いただいた隊員の皆様ならびにボランティアスタッフの皆様の力で、姥の懐マリンプールがきれいになりました。本当にありがとうございます。

また、当企画にご賛同いただきましたひたちなか市役所関係の皆様、ご協賛いただきました、いばらき観光キャンペーン推進協議会（令和7年度地域支援事業協賛事業）の皆様、本当にありがとうございます。

これからもひたちなかイベント実行委員会ではこの地域がよりよく末永く続くような取り組みを行っていきます。
この度は調査へのご参加ありがとうございました。



調査報告書作成にご協力 いただいた隊員の皆様

たくさんの写真や調査レポートありがとうございました！

goro / R.A / tlbayfnoqtxmdk9ygs / あさと
あんりか / いおり / おとかの / かえる / こうたろう
コバヤシ / サンドラゴン / ジュンペイ / ゼン
そうすけ / たく / タツ / なお / ぶんた / みそきん
やすはる / 岡田菜摘 / 桜えび / 桜山 裕美 / 次郎
篠原颯真 / 丞一朗 / 生井 / 石塚暖人 / 大橋結
梅澤芳聡 / 矢吹渉真 / 林ファミリー



※敬称略、順不同



調査完了

2025.7.26

発行：ひたちなかイベント実行委員会
企画運営：株式会社 NEXT・カワシマ
問い合わせ先：ひたちなか市津田 2941
電話番号：029-273-8751 (8:30～17:30)



(株) NEXT・カワシマ